

青総探究ジャーナル vol.5

～2年次インターンシップ編～

発行日：2026年9月2日

インターンシップの概要と目的

本校では2年次の高校卒業後に就職を考えている生徒を対象に、インターンシップを夏期休暇中に実施しています。活動の目的は以下の2点です。

①働く場で求められる資質や能力を学び、就職活動に向かう第一歩とする。

②自己理解を深め、適切な就労観・職業観を身に付ける。

今年度は16名の生徒が、官公庁や民間企業で研修をさせていただきました。受け入れ先は市役所、事務所、警察署、工場や店舗など、生徒の希望にある程度沿うように多岐にわたります。

▼製パン工場



▼市役所



▼警察署



▼家電量販店



インターンシップの流れ

実習前には事前研修としてハローワーク青梅の方によるマナー講習を実施したり、自己プロフィールを記入したりします。

実習期間はおおむね2～3日間で、受入先の実態に合わせた就業体験プログラムに加え、そこで働いていらっしゃる方へのインタビューを実施します。

実習後はお世話になった担当の方々に感謝の気持ちを込めて、お礼状を書き送りします。

▼マナー講習でお辞儀の練習



▼建設事務所



▼物流センター



担当より

青梅総合高校は進学だけでなく就職を目指す生徒も応援しています。「勉強が嫌いだから就職」という考え方はもはや通用しない時代です。インターンシップをきっかけに、生徒たちが職業への理解をさらに深め、今後の企業や職種の研究に繋げていくことを願っています。